別記様式第１号

意見書交付申請書

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 年　　月　　日  福岡市消防局長　殿  申 請 者  住　　所  氏　　名  　下記の防火対象物について，準耐火建築物とするために「相談に関する意見」を記した書面の交付を申請します。  記  　１　名　　称（防火対象物の名称）  　２　所 在 地（防火対象物の所在地）  　３　用　　途  　４　根拠条文  ⑴　福岡市特別養護老人ホームの設備及び運営の基準を定める条例第○条第○項第○号  　　及び同施行規則第○条第○項第○号  ⑵　福岡市介護老人保健施設の人員，施設及び設備並びに運営の基準を定める条例第○条第○項第○号及び同施行規則第○条第○項第○号  ⑶　福岡市指定居宅サービス等の事業の人員，設備及び運営の基準等を定める条例第○条第○項第○号及び同施行規則第○条第○項第○号  ⑷　福岡市指定介護予防サービス等の事業の人員，設備及び運営等の基準等を定める条例第○条第○項第○号及び同施行規則第○条第○項第○号 | | | |
| 受 付 欄 |  | 交付番号 |  |
| 交付年月日 |  |

備考 １　申請者が法人の場合，氏名欄には，その名称及び代表者氏名を記入すること。

２　避難計算確認書，同意書（近隣協力者，代替介助者がいる場合に限る。）及び避難計算の適否を確認できる図面を添付すること。

３　「根拠条文」欄は，該当する番号に○を付すこと。別記様式第２号（その１）

（表）

避難計算確認書

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 名称 |  | | |
| 所在 |  | | |
| 床面積合計 | （　　　　　　　）㎡ | | |
| 要保護者人数 | （　　　　　　　）人 | | |
| 従業者等人数 | 最多〔　　時　　分～　　時　　分〕（　　　　　　　）人  最少〔　　時　　分～　　時　　分〕（　　　　　　　）人 | | |
| 従業者待機場所 | □　受信機等設置場所　　□　その他 | | |
| 近隣協力者人数 | （　　　　　　　）人 | | |
| 消防用設備等 | ①スプリンクラー設備　　　　 　 ：　□　有　　□　無  ②自動火災報知設備　　　　　　 ：　□　有　　□　無  ③消防機関へ通報する火災報知設備： □　有　　□　無 | | |
| ストレッチャー・担架等使用 | □　有　　□　無 | | |
|  | 基　準 | 計画 | 図面番号 |
| 判定 | 各居室がそれぞれ火災室となった場合を想定し，そのすべてにおいて，防火対象物からの避難所要時間が避難限界時間を超えない。 |  |  |
| 各居室がそれぞれ火災室となった場合を想定し，そのすべてにおいて，火災室からの避難所要時間が当該居室の基準時間を超えない。 |  |  |
| 近隣協力者等  の駆けつけ時間 | ①　２〔分〕　≧　歩行距離〔ｍ〕÷８０〔ｍ/分〕  ②　２〔分〕　≧　歩行距離〔ｍ〕÷２５０〔ｍ/分〕 |  |  |
| 副受信機等 | 近隣協力者・代替介助者の居所に，自動火災報知設備と連動して火災の発生を覚知することができる装置（副受信機又は火災通報装置からの自動通報を受信する加入電話（固定又は携帯）等）が設置されている。 |  |  |
| 近隣協力者等  の同意 | 近隣協力者本人・代替介助者本人の同意がある。（同意書がある。） |  |  |
| 近隣協力者等  の要件明記 | 関連図書に必要事項（①近隣協力者本人・代替介助者本人の同意がある旨，②火災発生時の活動範囲，③不在時における代替介助者の確保方策，④その他必要な事項）が記載されている。 |  |  |
| 代替介助者の確保 | 近隣協力者１人につき代替介助者（近隣協力者に準ずる者に限る。）１人以上を確保している。 |  |  |
| その他必要事項 |  | | |

（裏）

備考　１　基準欄の内容は，要約したものですから，細部については「避難時間算定要領」を必ず確認してください。

２　基準の適合状況等が確認できる図面，事業計画等を添付してください。

３　床面積合計欄には，特別養護老人ホーム，介護老人保健施設，指定短期入所生活介護事業所，指定介護予防短期入所生活介護事業所（以下「特別養護老人ホーム等」という。）の用途に供される部分の床面積の合計を記入してください。

４　要保護者人数欄には，要保護者（特別養護老人ホーム等に入所している高齢者，障害者等をいう。）の合計人数を記入してください。

５　従業者等人数欄には，従業者等（特別養護老人ホーム等に勤務する職員（臨時職員を含む。）等をいう。）の人数を記入してください。

６　従業者待機場所欄には，従業者等が受信機等設置場所に常時待機している場合は「受信機等設置場所」の□にレ点，一時でも受信機等設置場所以外に待機することがある場合は「その他」の□にレ点を記入してください。

７　近隣協力者人数欄には，近隣協力者（特別養護老人ホーム等に併設されている関連施設の関係者，特別養護老人ホーム等の近隣に居住する特別養護老人ホーム等関係者，特別養護老人ホーム等と契約している警備会社の職員等で，火災発生時に駆けつけて避難介助等を行う者をいう。）の人数を記入してください。

８　消防用設備等欄には，自動火災報知設備及び消防機関へ通報する火災報知設備を設置している場合は「有」の□にレ点，設置していない場合は「無」の□にレ点を記入してください。

９　ストレッチャー・担架等使用欄には，ストレッチャー，担架等（車椅子を除く。）を用いて介助を行う要保護者がいる場合は「有」の□にレ点，当該要保護者がいない場合は「無」の□にレ点を記入してください。

10　近隣協力者等の駆けつけ時間欄は，徒歩で駆けつける場合は①式，自転車で駆けつける場合は②式に適合するようにしてください。（各式の歩行距離は，別記様式第２号（その３）の歩行距離をいう。）

11　近隣協力者等の駆けつけ時間欄，副受信機欄，近隣協力者の同意欄，近隣協力者の要件明記欄及び代替介助者の確保欄は，近隣協力者・代替介助者を確保している特別養護老人ホーム等の場合のみ記入してください。

12　計画欄には，要件に適合するものには○印，適合しないものには×印，該当がない場合は斜線を記入してください。

13　図面番号欄には，基準の適合状況等が確認できるように，添付した設計図書等の図面番号を記入してください。

別記様式第２号（その２）

（表）

避難計算確認書

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 階 | 室番  号等 | 避難介助者の施設内  駆けつけ距離 | | 要保護者の介助付き移動距離 | | | | |
| 水平距離（ｍ） | 階段距離（ｍ）  〔上り/下り〕 | 水平距離（ｍ） | | | | 階段距離（ｍ）  〔上り/下り〕 |
| 同階 | 介護状況 | 他階 | 介護状況 |
| １ |  |  |  | 〔上・下〕 |  |  |  |  | 〔上・下〕 |
| ２ |  |  |  | 〔上・下〕 |  |  |  |  | 〔上・下〕 |
| ３ |  |  |  | 〔上・下〕 |  |  |  |  | 〔上・下〕 |
| ４ |  |  |  | 〔上・下〕 |  |  |  |  | 〔上・下〕 |
| ５ |  |  |  | 〔上・下〕 |  |  |  |  | 〔上・下〕 |
| ６ |  |  |  | 〔上・下〕 |  |  |  |  | 〔上・下〕 |
| ７ |  |  |  | 〔上・下〕 |  |  |  |  | 〔上・下〕 |
| ８ |  |  |  | 〔上・下〕 |  |  |  |  | 〔上・下〕 |
| ９ |  |  |  | 〔上・下〕 |  |  |  |  | 〔上・下〕 |
| 10 |  |  |  | 〔上・下〕 |  |  |  |  | 〔上・下〕 |
| 11 |  |  |  | 〔上・下〕 |  |  |  |  | 〔上・下〕 |
| 12 |  |  |  | 〔上・下〕 |  |  |  |  | 〔上・下〕 |
| 13 |  |  |  | 〔上・下〕 |  |  |  |  | 〔上・下〕 |
| 14 |  |  |  | 〔上・下〕 |  |  |  |  | 〔上・下〕 |
| 15 |  |  |  | 〔上・下〕 |  |  |  |  | 〔上・下〕 |
| 16 |  |  |  | 〔上・下〕 |  |  |  |  | 〔上・下〕 |
| 17 |  |  |  | 〔上・下〕 |  |  |  |  | 〔上・下〕 |
| 18 |  |  |  | 〔上・下〕 |  |  |  |  | 〔上・下〕 |
| 19 |  |  |  | 〔上・下〕 |  |  |  |  | 〔上・下〕 |
| 20 |  |  |  | 〔上・下〕 |  |  |  |  | 〔上・下〕 |
| 21 |  |  |  | 〔上・下〕 |  |  |  |  | 〔上・下〕 |
| 22 |  |  |  | 〔上・下〕 |  |  |  |  | 〔上・下〕 |
| 23 |  |  |  | 〔上・下〕 |  |  |  |  | 〔上・下〕 |
| 24 |  |  |  | 〔上・下〕 |  |  |  |  | 〔上・下〕 |
| 25 |  |  |  | 〔上・下〕 |  |  |  |  | 〔上・下〕 |
| 26 |  |  |  | 〔上・下〕 |  |  |  |  | 〔上・下〕 |
| 27 |  |  |  | 〔上・下〕 |  |  |  |  | 〔上・下〕 |
| 28 |  |  |  | 〔上・下〕 |  |  |  |  | 〔上・下〕 |
| 29 |  |  |  | 〔上・下〕 |  |  |  |  | 〔上・下〕 |
| 30 |  |  |  | 〔上・下〕 |  |  |  |  | 〔上・下〕 |
| 31 |  |  |  | 〔上・下〕 |  |  |  |  | 〔上・下〕 |
| 32 |  |  |  | 〔上・下〕 |  |  |  |  | 〔上・下〕 |
| 33 |  |  |  | 〔上・下〕 |  |  |  |  | 〔上・下〕 |
| 34 |  |  |  | 〔上・下〕 |  |  |  |  | 〔上・下〕 |
| 35 |  |  |  | 〔上・下〕 |  |  |  |  | 〔上・下〕 |

（裏）

備考　１　本様式は，施設内の各居室がそれぞれ火災室になった場合を想定し，想定火災室ごとに１枚作成してください。

２　想定火災室とした居室の番号欄を○で囲んでください。

３　階欄には，要保護者の居室が存する階を記入してください。

４　室番号等欄には，要保護者の居室の室番号，室名等を記入してください。

５　避難介助者の施設内駆けつけ距離欄の水平距離（ｍ）には，避難介助者が施設内を駆けつける際の水平部分（居室，廊下等）の移動距離を記入してください。

なお，想定火災室については，従業者等の待機場所から従業者等が駆けつける際の水平部分（居室，廊下等）の移動距離を記入することとし，従業者等が複数いる場合は，平均値としてください。

６　避難介助者の施設内駆けつけ距離欄の階段距離（ｍ）〔上り/下り〕には，避難介助者が施設内を駆けつける際の階段部分（傾斜路を含む。）の移動距離及び上り・下りの別（該当するものを○で囲む。）を記入してください。（※踊場部分を除く階段，傾斜路等の部分は，段鼻を結んだ斜線に沿って測った長さによるものとする。）

なお，想定火災室については，従業者等の待機場所から従業者等が駆けつける際の階段部分の移動距離を記入することとし，従業者等が複数いる場合は，平均値としてください（上り，下りごとに併記）。

７　要保護者の介助付き移動距離欄の水平距離（ｍ）には，要保護者が避難介助者の介助によって施設内を避難する際の水平部分（居室，廊下等）の移動距離を記入してください。

なお，要保護者の居室が存する階と同じ階における水平距離は「同階」欄に，要保護者の居室が存する階と異なる階における水平距離は「他階」欄に当該移動距離を記入してください。

８　介護状態欄には，次の凡例に従って，介護状態の番号を記入してください。

〔凡例〕 ①　手つなぎ，腕組みにより介助

　　　　 ②　背負いにより介助

　　　　 ③　担架により介助

　　　　 ④　車椅子により介助

　　　　 ⑤　ストレッチャーにより介助

９　要保護者の介助付き移動距離欄の階段距離（ｍ）〔上り/下り〕には，要保護者が避難介助者の介助によって施設内を避難する際の階段部分（傾斜路を含む。）の移動距離及び上り・下りの別（該当するものを○で囲む。）を記入してください。（※踊場部分を除く階段，傾斜路等部分の距離は，段鼻を結んだ斜線に沿って測った長さによるものとする。）

10　各距離は，単位をメートルとし，小数点第３位を四捨五入して，小数点第２位まで記入してください。

別記様式第２号（その３）

（表）

避難計算確認書

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 近隣協力者・代替介助者関係 | | | | | | |
|  | 近隣協力者 | |  | 代替介助者 | | |
| 歩行距離（ｍ） | 駆けつけ方法 | 歩行距離（ｍ） | 駆けつけ方法 | 近隣協力者№ |
| １ |  | □ 徒歩　□ 自転車 | １ |  | □ 徒歩　□ 自転車 |  |
| ２ |  | □ 徒歩　□ 自転車 | ２ |  | □ 徒歩　□ 自転車 |  |
| ３ |  | □ 徒歩　□ 自転車 | ３ |  | □ 徒歩　□ 自転車 |  |
| ４ |  | □ 徒歩　□ 自転車 | ４ |  | □ 徒歩　□ 自転車 |  |
| ５ |  | □ 徒歩　□ 自転車 | ５ |  | □ 徒歩　□ 自転車 |  |
| ６ |  | □ 徒歩　□ 自転車 | ６ |  | □ 徒歩　□ 自転車 |  |
| ７ |  | □ 徒歩　□ 自転車 | ７ |  | □ 徒歩　□ 自転車 |  |
| ８ |  | □ 徒歩　□ 自転車 | ８ |  | □ 徒歩　□ 自転車 |  |
| ９ |  | □ 徒歩　□ 自転車 | ９ |  | □ 徒歩　□ 自転車 |  |
| 10 |  | □ 徒歩　□ 自転車 | 10 |  | □ 徒歩　□ 自転車 |  |
| 11 |  | □ 徒歩　□ 自転車 | 11 |  | □ 徒歩　□ 自転車 |  |
| 12 |  | □ 徒歩　□ 自転車 | 12 |  | □ 徒歩　□ 自転車 |  |
| 13 |  | □ 徒歩　□ 自転車 | 13 |  | □ 徒歩　□ 自転車 |  |
| 14 |  | □ 徒歩　□ 自転車 | 14 |  | □ 徒歩　□ 自転車 |  |
| 15 |  | □ 徒歩　□ 自転車 | 15 |  | □ 徒歩　□ 自転車 |  |
| 16 |  | □ 徒歩　□ 自転車 | 16 |  | □ 徒歩　□ 自転車 |  |
| 17 |  | □ 徒歩　□ 自転車 | 17 |  | □ 徒歩　□ 自転車 |  |
| 18 |  | □ 徒歩　□ 自転車 | 18 |  | □ 徒歩　□ 自転車 |  |
| 19 |  | □ 徒歩　□ 自転車 | 19 |  | □ 徒歩　□ 自転車 |  |
| 20 |  | □ 徒歩　□ 自転車 | 20 |  | □ 徒歩　□ 自転車 |  |
| 21 |  | □ 徒歩　□ 自転車 | 21 |  | □ 徒歩　□ 自転車 |  |
| 22 |  | □ 徒歩　□ 自転車 | 22 |  | □ 徒歩　□ 自転車 |  |
| 23 |  | □ 徒歩　□ 自転車 | 23 |  | □ 徒歩　□ 自転車 |  |
| 24 |  | □ 徒歩　□ 自転車 | 24 |  | □ 徒歩　□ 自転車 |  |
| 25 |  | □ 徒歩　□ 自転車 | 25 |  | □ 徒歩　□ 自転車 |  |
| 26 |  | □ 徒歩　□ 自転車 | 26 |  | □ 徒歩　□ 自転車 |  |
| 27 |  | □ 徒歩　□ 自転車 | 27 |  | □ 徒歩　□ 自転車 |  |
| 28 |  | □ 徒歩　□ 自転車 | 28 |  | □ 徒歩　□ 自転車 |  |
| 29 |  | □ 徒歩　□ 自転車 | 29 |  | □ 徒歩　□ 自転車 |  |
| 30 |  | □ 徒歩　□ 自転車 | 30 |  | □ 徒歩　□ 自転車 |  |
| 31 |  | □ 徒歩　□ 自転車 | 31 |  | □ 徒歩　□ 自転車 |  |
| 32 |  | □ 徒歩　□ 自転車 | 32 |  | □ 徒歩　□ 自転車 |  |
| 33 |  | □ 徒歩　□ 自転車 | 33 |  | □ 徒歩　□ 自転車 |  |
| 34 |  | □ 徒歩　□ 自転車 | 34 |  | □ 徒歩　□ 自転車 |  |
| 35 |  | □ 徒歩　□ 自転車 | 35 |  | □ 徒歩　□ 自転車 |  |
| 36 |  | □ 徒歩　□ 自転車 | 36 |  | □ 徒歩　□ 自転車 |  |

（裏）

備考　１　歩行距離欄には，近隣協力者又は代替介助者の居所から特別養護老人ホーム，介護老人保健施設，指定短期入所生活介護事業所，指定介護予防短期入所生活介護事業所（以下「特別養護老人ホーム等」という。）までの距離（単位：メートル）を記入してください。

２　駆けつけ方法欄には，近隣協力者又は代替介助者の居所から特別養護老人ホーム等までの駆けつけ方法について，徒歩の場合は「徒歩」の□にレ点，自転車の場合は「自転車」の□にレ点を記入してください。

３　近隣協力者№欄には，代わりとなる近隣協力者の№（本様式の左端の№）を記入してください。

別記様式第２号（その４）

（表）

避難計算確認書

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 火災室関係 | | | | | | | | |
|  | 階 | 室番  号等 | 内装  （壁・天井仕上げ） | 寝具・  布張り家具 | 初期消火 | 区画形成 | 火災室隣室 | |
| 床面積（㎡） | 天井高さ（ｍ） |
| １ |  |  | □ 不燃  □ 準不燃  □ 難燃 | □ 防炎  □ 非防炎 | □ 有  □ 無 | □ 防火  □ 不燃  □ その他 |  |  |
| ２ |  |  | □ 不燃  □ 準不燃  □ 難燃 | □ 防炎  □ 非防炎 | □ 有  □ 無 | □ 防火  □ 不燃  □ その他 |  |  |
| ３ |  |  | □ 不燃  □ 準不燃  □ 難燃 | □ 防炎  □ 非防炎 | □ 有  □ 無 | □ 防火  □ 不燃  □ その他 |  |  |
| ４ |  |  | □ 不燃  □ 準不燃  □ 難燃 | □ 防炎  □ 非防炎 | □ 有  □ 無 | □ 防火  □ 不燃  □ その他 |  |  |
| ５ |  |  | □ 不燃  □ 準不燃  □ 難燃 | □ 防炎  □ 非防炎 | □ 有  □ 無 | □ 防火  □ 不燃  □ その他 |  |  |
| ６ |  |  | □ 不燃  □ 準不燃  □ 難燃 | □ 防炎  □ 非防炎 | □ 有  □ 無 | □ 防火  □ 不燃  □ その他 |  |  |
| ７ |  |  | □ 不燃  □ 準不燃  □ 難燃 | □ 防炎  □ 非防炎 | □ 有  □ 無 | □ 防火  □ 不燃  □ その他 |  |  |
| ８ |  |  | □ 不燃  □ 準不燃  □ 難燃 | □ 防炎  □ 非防炎 | □ 有  □ 無 | □ 防火  □ 不燃  □ その他 |  |  |
| ９ |  |  | □ 不燃  □ 準不燃  □ 難燃 | □ 防炎  □ 非防炎 | □ 有  □ 無 | □ 防火  □ 不燃  □ その他 |  |  |
| 10 |  |  | □ 不燃  □ 準不燃  □ 難燃 | □ 防炎  □ 非防炎 | □ 有  □ 無 | □ 防火  □ 不燃  □ その他 |  |  |
| 11 |  |  | □ 不燃  □ 準不燃  □ 難燃 | □ 防炎  □ 非防炎 | □ 有  □ 無 | □ 防火  □ 不燃  □ その他 |  |  |
| 12 |  |  | □ 不燃  □ 準不燃  □ 難燃 | □ 防炎  □ 非防炎 | □ 有  □ 無 | □ 防火  □ 不燃  □ その他 |  |  |
| 13 |  |  | □ 不燃  □ 準不燃  □ 難燃 | □ 防炎  □ 非防炎 | □ 有  □ 無 | □ 防火  □ 不燃  □ その他 |  |  |
| 14 |  |  | □ 不燃  □ 準不燃  □ 難燃 | □ 防炎  □ 非防炎 | □ 有  □ 無 | □ 防火  □ 不燃  □ その他 |  |  |
| 15 |  |  | □ 不燃  □ 準不燃  □ 難燃 | □ 防炎  □ 非防炎 | □ 有  □ 無 | □ 防火  □ 不燃  □ その他 |  |  |
| 16 |  |  | □ 不燃  □ 準不燃  □ 難燃 | □ 防炎  □ 非防炎 | □ 有  □ 無 | □ 防火  □ 不燃  □ その他 |  |  |
| 17 |  |  | □ 不燃  □ 準不燃  □ 難燃 | □ 防炎  □ 非防炎 | □ 有  □ 無 | □ 防火  □ 不燃  □ その他 |  |  |
| 18 |  |  | □ 不燃  □ 準不燃  □ 難燃 | □ 防炎  □ 非防炎 | □ 有  □ 無 | □ 防火  □ 不燃  □ その他 |  |  |
| 19 |  |  | □ 不燃  □ 準不燃  □ 難燃 | □ 防炎  □ 非防炎 | □ 有  □ 無 | □ 防火  □ 不燃  □ その他 |  |  |

（裏）

備考　１　階欄には，要保護者の居室，共用の居室等が存する階を記入してください。

２　室番号等欄には，要保護者の居室，共用の居室等の室番号，室名等を記入してください。

３　内装（壁・天井仕上げ）欄には，要保護者の居室，共用の居室等の壁，天井の室内に面する部分の仕上げについて，不燃材料の場合は「不燃」の□にレ点，準不燃材料の場合は「準不燃」の□にレ点，難燃材料の場合は「難燃」の□にレ点を記入してください。

４　寝具・布張り家具欄には，寝具（ふとん，ベッドパッド，枕（陶製のもの及び籐製のものを除く。），マットレス，毛布，ベッドスプレッド，タオルケット等）・布張り家具のすべてが防炎性能を有するもの（（財）日本防炎協会の防炎製品認定委員会において認定された防炎製品に限る。）である場合は「防炎」の□にレ点，寝具，布張り家具のうち一つでも防炎性能を有しないものがある場合は「非防炎」の□にレ点を記入してください。

５　初期消火欄には，要保護者の居室，共用の居室等が次のいずれかに該当する場合は「有」の□にレ点，次のいずれにも該当しない場合は「無」の□にレ点を記入してください。

①　屋内消火栓設備が設置されている場合は，屋内消火栓設備を用いて消火することができる従業者等が，避難介助者を除き２人以上（易操作性１号消火栓，２号消火栓を設置している防火対象物の場合は，避難介助者を除き１人以上）確保されている。

②　火災室として想定した居室にスプリンクラー設備が設置されている。

６　区画形成欄には，居室と当該居室から避難する隣接した室（廊下等）との間における区画のすべてについて，防火区画を形成している場合は「防火」の□にレ点，不燃区画を形成している場合は「不燃」の□にレ点，防火区画・不燃区画以外の区画を形成している場合は「その他」の□にレ点を記入してください。

※１　防火区画を形成する部分の条件は次のとおり。

⑴　壁・床：準耐火構造であること。

⑵　開口部：常時閉鎖式防火設備又は煙感知器連動閉鎖式防火設備であること。

※２　不燃化区画を形成する部分の条件は次のとおり。

⑴　壁・床：室内に面する部分の仕上げが準不燃材料でされているものであること。

⑵　開口部：常時閉鎖式防火設備又は煙感知器連動閉鎖式防火設備若しくは準不燃材料で作られた戸（常時閉鎖式又は煙感知器連動閉鎖式）を設けたものであること。

※３　上記以外の区画を形成する部分の条件は次のとおり。

⑴　壁・床：室内に面する部分の仕上げ等は，問わないものであること。

⑵　開口部：常時閉鎖式又は煙感知器連動閉鎖式の戸を設けたものであること。（襖，障子等による仕切りは，当該区画に含まれないものであること。）

７　火災室隣室欄には，居室から避難する隣接した室（廊下等）の床面積及び天井高さを記入すること。

別記様式第３号

年　　　月　　　日

同　意　書　（近隣協力者）

　下記１の防火対象物において火災が発生したことを下記２の装置等により覚知した場合にあっては，下記３により当該防火対象物に駆けつけ，当該防火対象物に居住する要保護者の避難介助等を実施することについて同意します。

　なお，自己不在時にあっては，自己の代わりに火災時に駆けつけて避難介助等を行うよう予め下記４の代替介助者へ連絡します。

住　所

電　話　　　　（　　　　）

氏　名

記

１　防火対象物の名称・所在

２　副受信機等の設置場所

３　駆けつけ方法・距離

４　代替介助者の氏名等

備考 １　「１　防火対象物の名称・所在」欄には，特別養護老人ホーム，介護老人保健施設，指定短期入所生活介護事業所，指定介護予防短期入所生活介護事業所（以下「特別養護老人ホーム等」という。）の名称及び所在を記入してください。

２　「２　副受信機等の設置場所」欄には，特別養護老人ホーム等の自動火災報知設備と連動して火災の発生を覚知することができる装置の設置位置（階層，室名）を記入してください。

３　「３　駆けつけ方法等」欄には，駆けつけ方法（「徒歩」・「自転車」の別）及び近隣協力者の居所から特別養護老人ホーム等までの駆けつけ距離を記入してください。

４　「４　代替介助者の氏名等」欄には，代替介助者の住所，氏名，電話番号を記入してください。

５　代替介助者の同意書（別記様式第４号）を添付してください。

別記様式第４号

年　　　月　　　日

同　意　書　（代替介助者）

　下記１の近隣協力者が不在時において，下記２の防火対象物において火災が発生したことを下記３の装置等により覚知した場合にあっては，下記４により近隣協力者の代わりに当該防火対象物に駆けつけ，当該防火対象物に居住する要保護者の避難介助等を実施することについて同意します。

住　所

電　話　　　　（　　　　）

氏　名

記

１　近隣協力者の氏名等

２　防火対象物の名称・所在

３　副受信機等の設置場所

４　駆けつけ方法・距離

備考 １　「１　近隣協力者の氏名等」欄には，近隣協力者の住所，氏名，電話番号を記入してください。

２　「２　防火対象物の名称・所在」欄には，特別養護老人ホーム，介護老人保健施設，指定短期入所生活介護事業所，指定介護予防短期入所生活介護事業所（以下「特別養護老人ホーム等」という。）の名称及び所在を記入してください。

３　「３　副受信機等の設置場所」欄には，特別養護老人ホーム等の自動火災報知設備と連動して火災の発生を覚知することができる装置の設置位置（階層，室名）を記入してください。

４　「４　駆けつけ方法等」欄には，駆けつけ方法（「徒歩」・「自転車」の別）及び代替介助者の居所から特別養護老人ホーム等までの駆けつけ距離を記入してください。

別記様式第６号

避難訓練等実施予定・地域住民等連携体制整備予定書

|  |
| --- |
| 年　　月　　日  保健福祉局長　殿  申 請 者  住　　所  氏　　名  　下記１の防火対象物を準耐火建築物とするために，事業開始後は，遅滞なく，下記４に適合する「避難訓練等の実施」及び「地域住民等との連携体制の整備」を行います。  記  １　名　　称（防火対象物の名称）  ２　所 在 地（防火対象物の所在地）  ３　用　　途  ４　根拠条文  ⑴　福岡市特別養護老人ホームの設備及び運営の基準を定める条例第○条第○項第○号及び同施行規則第○条第○項第○号  ⑵　福岡市介護老人保健施設の人員，施設及び設備並びに運営の基準を定める条例第○条第○項第○号及び同施行規則第○条第○項第○号  ⑶　福岡市指定居宅サービス等の事業の人員，設備及び運営の基準等を定める条例第○条第○項第○号及び同施行規則第○条第○項第○号  ⑷　福岡市指定介護予防サービス等の事業の人員，設備及び運営等の基準等を定める条例第○条第○項第○号及び同施行規則第○条第○項第○号  ５　開設予定日  ６　避難訓練等実施予定日  ⑴　昼間  ⑵　夜間  ７　地域住民等連携体制整備予定日 |

備考 「根拠条文」欄は，該当する番号に○を付してください。

本予定書の写しを，建築基準法第６条第１項（第８７条第１項において準用する場合を含む。）若しくは

同第６条の２第１項（第８７条第１項において準用する場合を含む。）に基づき確認の申請書を提出する際又は建築基準法第１８条第２項（第８７条第１項において準用する場合を含む。）に基づき通知する際に，確認申請書にあわせて建築主事等へ提出してください。